

市長に提出した。市は法制化は難しいとしながらも、「検討を続ける」としている。

来庁したのは、宗教法人神慈秀明会（本部・滋賀県甲賀市）が集会所を建設する計画が明らかになっている同市新名爪と郡司分、同法人靈波之光（本部・千葉県野田市）が拝所の建設を検討しているとされる同市古城の住民合わせて約20人。3地区で集めた反対署名が延べ13万人を超えていることから、住民の不安解消や、大規模施設の建築確認が申請された際には周辺住民への説明・同意を義務づけることなどを求めた。

津村市長は「皆さんの意見は真摯（しんし）に受け止めている。引き続き検討していきたい」と話した。市は、新名爪で施設を建設中の神慈秀明会に対し、住民への不安解消に努めるよう強く求める文書を送るとしている。文書に強制力はない。

## 宗教法人施設建設

### 「法的に規正を」

### 市へ住民陳情書

宗教法人の施設建設に反対している宮崎市内3地区の住民は30日、市役所を訪れ、大規模な特定施設建設に法的規制を求める陳情書を津村重光